

平成 31 年 2 月 18 日

記者会見資料 No. 1

平成 31 年度予算における主な取組



国分寺市

目次

国分寺の節目の年を祝して	
市制施行 55 周年記念企画展（高橋まゆみ人形展）を開催	1
「国分寺ペンシルロケット記念日」と中央線開業及び JR 国分寺駅開業 130 周年を記念した連携イベントを開催	2
まちのにぎわい創出の拠点を整備	
国分寺市の玄関口に相応しい交通広場の整備について	3
市民活動の拠点・地域活性化のための施設の整備	4
東京 2020 大会に向けて	
東京 2020 大会の気運醸成とベトナムとの交流を推進	5
誰もがスポーツを楽しめる体育施設の機能向上	6
誰もが支え合い いきいきと暮らせるまち	
複合的な生活課題を包括的に受止める体制づくり	7
はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を開始	8
地域密着型サービス施設の整備	8
糖尿病性腎症の早期発見・早期治療を目的とした健診へ	9
切れ目のない支援による子育てしやすいまち	
子育て世代包括支援センター事業を開始	10
新生児の聴覚検査費用を一部助成	11
待機児童解消に向けた定員拡充と公立保育園民営化計画の完了	11
子どもたちの保育環境の充実に向けた学童保育所の更なる整備	13
快適な学習環境を整備	
教育現場における空調設備を整備	15
新学習指導要領実施・学校における働き方改革を踏まえた教育 ICT 環境整備	16
安心して住み続けられる快適なまち	
24 時間利用可能な A E D の設置に向けて	17
ブロック塀の耐震診断に係る費用を助成	18
（仮称）リサイクルセンター建設に向けて	19
持続可能な市政運営のために	
市の活性化と市民サービスの向上に向け公民連携を推進	20
地域住民との協働により地域センターを管理・運営	21
業務自動化ツール（R P A）導入による業務効率化	22
「（仮称）国分寺市新庁舎整備基本計画」を策定 事業者選定準備も開始	23

国分寺の節目の年を祝して

市制施行 55 周年記念企画展（高橋まゆみ人形展）を開催

国分寺市は昭和39年11月3日に市制を施行しました。今年は市制施行55周年を迎える節目の年となります。

また、友好都市である飯山市においても市制施行65周年にあたることから、両市の節目を祝い、友好関係をさらに深めるため、飯山市を代表する人形作家の記念展覧会を開催します。

本展覧会を契機として、市民の友好都市への理解を深め、両市の交流の促進につなげます。



= 展覧会概要 =

会場 cocobunji プラザ
リオンホール

日程 12月10日(火)～12月24日(火)
10時～19時 (予定)

※写真掲載：©高橋まゆみ人形館

- (1)事業名称 : 市制施行55周年記念企画展実施事業（高橋まゆみ人形展実施事業）
(2)予算額 : 4,886千円 [資料No.2 事業番号38]
(3)問い合わせ : 政策部市政戦略室長 042-325-0111 内線462

「国分寺ペンシルロケット記念日」と 中央線開業及びJR国分寺駅開業130周年を記念した連携イベントを開催

平成31年4月11日は中央線開業及びJR国分寺駅開業130周年の節目の日であり、翌12日は「国分寺ペンシルロケット記念日」（日本記念日協会認定）となります。これらを記念し、4月12日から14日までの日程で鉄道事業者と連携したイベントをc o c o b u n j i プラザで開催します。

4月13日には、子どもを対象とした「宇宙飛行士訓練ワークショップ」を、4月14日には、一般の方を対象とした最新の宇宙をテーマに「トークショー」を開催します。

また、本イベントの開催に向け、2月28日まで宇宙と鉄道をテーマにしたイラストを募集しています。応募作品は漫画家の松本零土さん（審査委員長）らが審査し、4月13日にイラストコンテストの表彰式を行い、最優秀賞作品に選ばれた方には天体望遠鏡を贈呈します。最優秀作品等は、4月12日から17日までc o c o b u n j i プラザに展示します。



その他、JR国分寺駅長と国分寺市観光大使とのトークショーや駅員体験など様々な企画を実施し、まちのにぎわいを創出し、国分寺の魅力を発信していきます。



宇宙飛行士訓練ワークショップの様子



トークショーの様子

- (1)事業名称 : 国分寺ペンシルロケット記念日イベント実施事業
- (2)予算額 : 経常経費事業
- (3)問い合わせ : 市民生活部文化振興課長 042-329-1205

まちのにぎわい創出の拠点を整備

国分寺市の玄関口に相応しい交通広場の整備

昨年4月の国分寺駅北口の新たなランドマーク、cocobunji EAST・WESTの開業に続き、今年度は、いよいよ国分寺駅北口再開発事業の完了に向け、国分寺市の玄関口に相応しい交通広場の整備を本格化していきます。

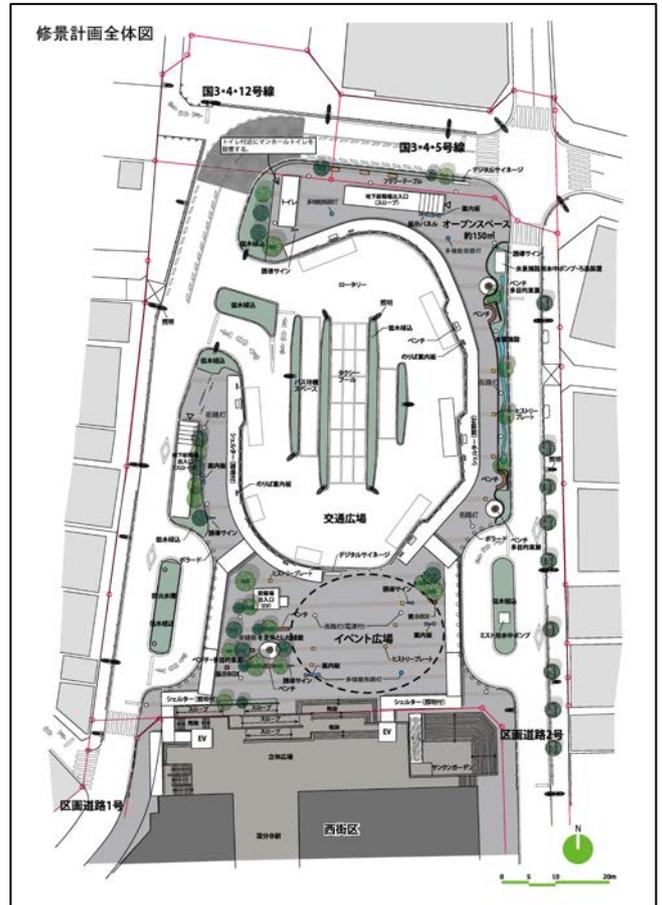
交通広場には、バスやタクシーへの安全で快適な乗降場を集約するとともに、にぎわいや、新たな市民交流の場として、様々なイベントを催すことができるイベント広場やオープンスペースを設けます。

また、広場内には緑を配するとともに、東側外周部の歩行部分に沿って、せせらぎを配し、駅前に新たな市民の憩いの空間を創出します。

さらに、防火貯水槽、マンホールトイレや多機能街路灯など、防災設備も充実して配備し、多機能で先進的な駅前空間として整備を進めます。

なお、本整備にあたっては、財源の一部としてクラウドファンディングを活用し、市民や利用者、事業者等、多くの皆さんの協力を募ります。寄付者への返礼としては、広場内に設置する銘板等への刻字を予定しています。

交通広場の地下には約3,000台収容可能な自転車駐車を今年度中の開業を目指して、市民の利便性を考慮した整備を進めています。

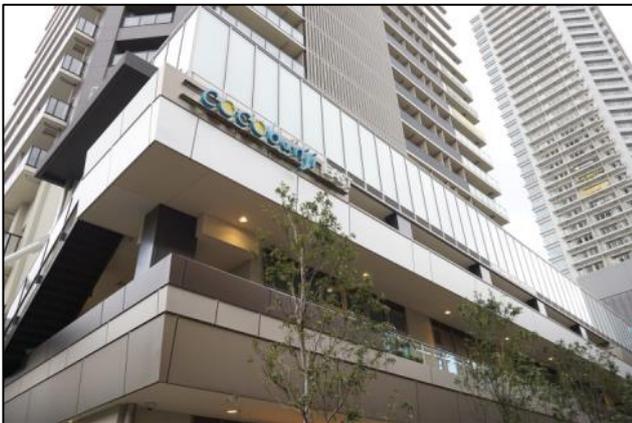


- (1)事業名称 : ①国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計繰出金, ②国分寺駅北口交通広場整備事業, ③国分寺駅北口地下自転車駐車場整備事業, ④国分寺駅北口地下自転車駐車場管理運営事業
- (2)予算額 : 1,085,410千円 [資料No.2 事業番号56.57.64.65]
- (3)問い合わせ : ①, ②まちづくり部駅周辺整備課長 042-325-0111 内線287
③, ④建設環境部交通対策課長 042-325-0111 内線365

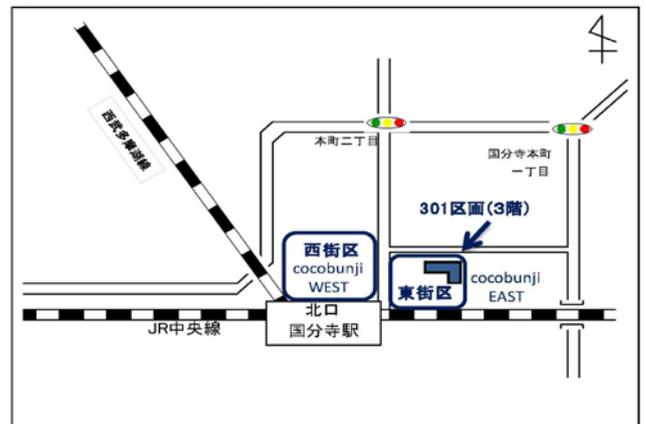
市民活動の拠点・地域活性化のための施設の整備

国分寺駅北口再開発東街区ビル内「cocobunji EAST 301区画」について、従来の市民活動センターの機能を維持しつつ、人が集い、創業支援や地域活性化につながる場所としての機能を加えた施設として整備します。

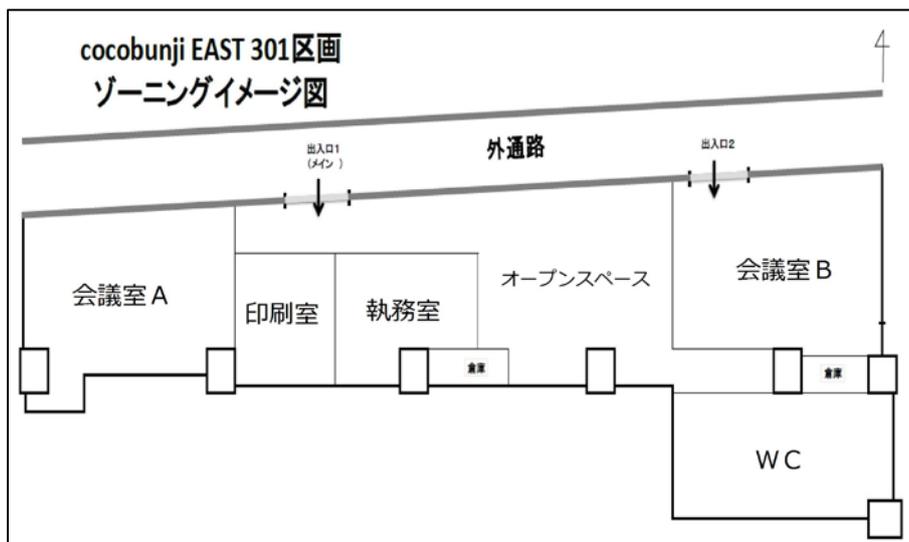
本施設を、市民団体、民間事業者、NPO等多様なステークホルダーが集う場として整備し、それぞれの強みを持ちより、連携を図っていくことにより、「誰一人取り残さない」とするSDGsの実現に向けた取組の推進拠点としていきます。



cocobunji EAST 外観



cocobunji EAST 301区画 位置



- (1)事業名称 : cocobunji EAST 301区画整備事業
- (2)予算額 : 57,163千円 [資料No.2 事業番号83]
- (3)問い合わせ : 市民生活部協働コミュニティ課長 042-325-1991

東京 2020 大会に向けて

東京 2020 大会の気運醸成とベトナムとの交流を推進

1年後に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、オリンピック・パラリンピアンなどのトップアスリートを招聘した交流イベントや、様々なパラスポーツの体験イベントの開催、東京2020大会への出場を目指す市ゆかりのアスリートの応援事業を実施し、気運醸成を図ります。

また、昨年8月にベトナムのホストタウンに登録されたことから、ベトナム大使館を始めとする関係団体と連携し、「ベトナムを知り」、「国分寺市の文化を発信し」、「ベトナムの選手を応援する」ことを目的とした交流事業を実施します。



ベトナム パラ・パワーリフティング選手団による体験授業 (H31.1.31 実施)



オリ・パラ スポーツ体験DAY[車いすバスケット体験会/ボッチャミニ大会](H31.2.11 実施)

- (1)事業名称 : オリンピック・パラリンピック推進事業
- (2)予算額 : 8,359千円 [資料No.2 事業番号42]
- (3)問い合わせ : 市民生活部スポーツ振興課長 042-325-0111 内線277

誰もがスポーツを楽しめる体育施設の機能向上

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして、市のスポーツの拠点となるけやき運動場に人工芝を敷設します。従来の軟式野球だけでなく、小学生サッカー、フットサルなど多様な利用が可能な施設として生まれ変わります。

また、グラウンドの高さを周囲に合わせるなどバリアフリー化することで、障害のある方や高齢者、乳幼児まで誰もがスポーツを気軽に楽しめる環境に再整備します。

さらに、野球ボールがグラウンドから外に飛び出ないようにするための高尺ネットや、近年の夏場の猛暑に備える簡易休憩所を設置し、安全性も含めた機能の向上を目指します。



人工芝グラウンド完成イメージ

- (1)事業名称 : けやき運動場人工芝化及びバリアフリー化等改修工事事業
- (2)予算額 : 458,459千円 [資料No.2 事業番号43]
- (3)問い合わせ : 市民生活部スポーツ振興課長 042-325-0111 内線277

誰もが支え合い いきいきと暮らせるまち

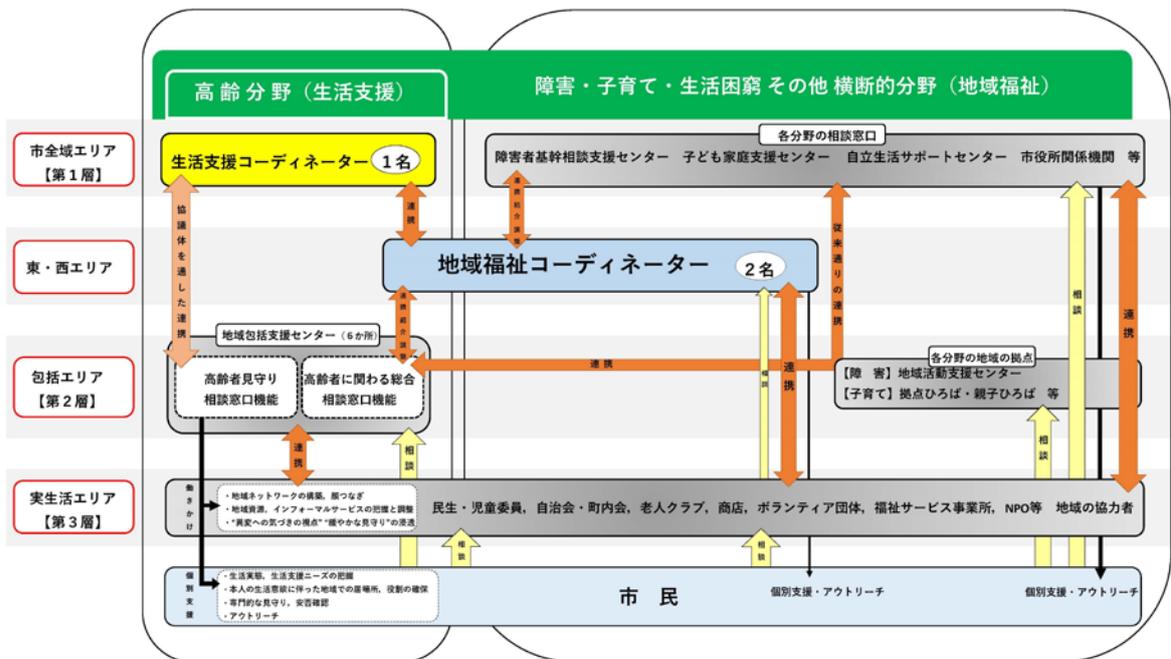
複合的な生活課題を包括的に受止める体制づくり

少子高齢化や核家族化、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化等による福祉ニーズの複雑・多様化へ対応するために、地域福祉コーディネーターを市内東西に配置します。これにより、地域力の強化の推進と地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制を整備します。

高齢、障害、子育て、生活困窮などの複合的な生活課題は世帯単位で発生していますが、他分野の課題でも各相談支援事業所で一旦受け止め、専門機関と連携しながら一体的な支援に結びつけることを目指します。

また、複合的な課題を抱えた方の多くが地域から孤立し、あるいは複合的な課題ゆえに相談先すら分からない状況にあることも考えられるため、支援を必要とする対象者を早期かつ積極的に把握する、アウトリーチを意識した地域のネットワーク構築に取り組みます。

国分寺市における包括的支援体制（地域の相談窓口を含む）イメージ図（案）



- (1)事業名称 : 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業
- (2)予算額 : 14,285千円 [資料No.2 事業番号39]
- (3)問い合わせ : 健康部地域共生推進課長 042-325-0111 内線525

はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を開始

介護する家族の不安や負担を軽減するため、認知症により、はいかいの恐れがある高齢者が第三者に損害を負わせてしまった場合の救済制度として、市が保険料を負担し、個人賠償責任保険に加入することで、その損害を補償します。

- **対象者数**

70人（他市の同種事業実施状況における加入率を踏まえて想定）

- **補償内容（予定）**

電車遅延損害を含む個人賠償責任補償，加入者本人の死亡・後遺障害の補償

(1)事業名称 : はいかい高齢者個人賠償責任保険事業

(2)予算額 : 534千円 [資料No.2 事業番号47]

(3)問い合わせ : 福祉部高齢福祉課長 042-321-1301

地域密着型サービス施設の整備

『国分寺市高齢者保健福祉計画・第7期国分寺市介護保険事業計画』の施設等整備計画に基づき、地域密着型サービス事業所の整備を行います。

認知症の方が家庭的な環境でお互いに支え合い、安心して共同生活を送るための認知症対応型共同生活介護と、訪問・通所・宿泊を一体的に提供する小規模多機能型居宅介護を整備する事業所をそれぞれ公募し、平成31年度の開設を目指します。

施設等整備計画 [国分寺市高齢者保健福祉計画・第7期国分寺市介護保険事業計画より]

平成31年度	認知症対応型共同生活介護 1事業所 小規模多機能型居宅介護 1事業所
平成32年度	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1事業所

(1)事業名称 : 地域密着型サービス拠点施設等整備補助事業

(2)予算額 : 185,787千円 [資料No.2 事業番号46]

(3)問い合わせ : 福祉部高齢福祉課長 042-321-1301

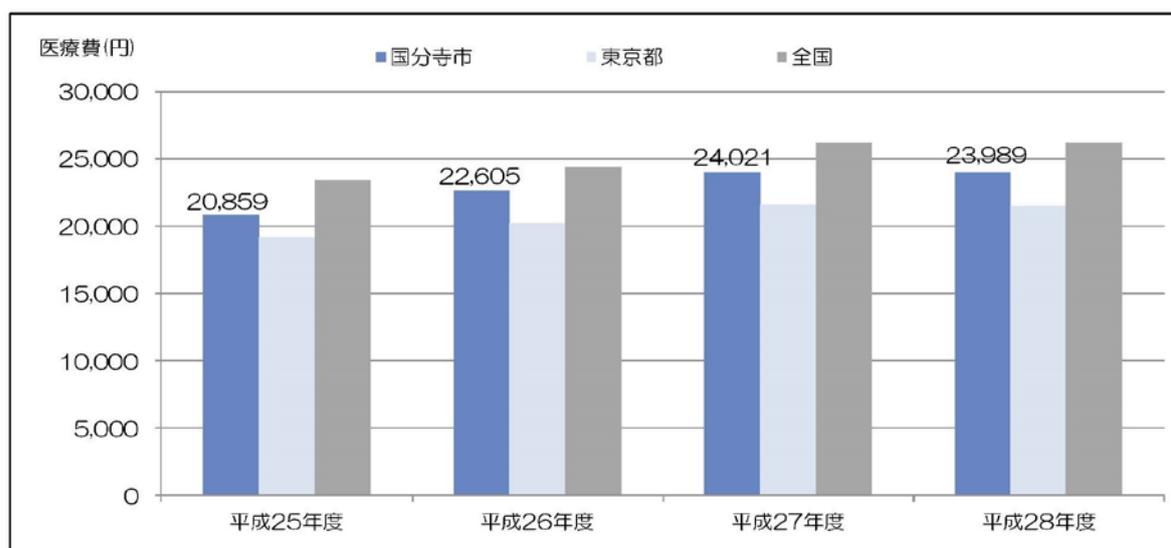
糖尿病性腎症の早期発見・早期治療を目的とした健診へ

進行すると人工透析を必要とする状態に至る可能性が高い糖尿病性腎症について、より早期に兆候を発見し、治療開始を勧奨するため、40歳から65歳の特定健康診査の検査項目に微量アルブミン尿検査を追加します。

兆候があるにもかかわらず自覚症状の乏しいために早期治療に結びつきにくい働き盛り世代の方が対象になります。

『第2期国分寺市国民健康保険データヘルス計画』における医療費分析では、「腎不全」の患者一人当たり医療費は、他の疾患に比べて高額になっており、人工透析患者の年間の医療費は500万円から600万円が必要といわれています。医療費適正化及び疾病の重症化予防による市民のQOL向上に寄与することを目的として導入いたします。

被保険者一人当たり医療費（月額/人）の推移



※国保データベース（KDB）システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」より

- (1)事業名称 : 健康診査費等事業（微量アルブミン尿検査の追加）
- (2)予算額 : 4,760千円 [資料No.2 事業番号50]
- (3)問い合わせ : 健康部健康推進課長 042-321-1801

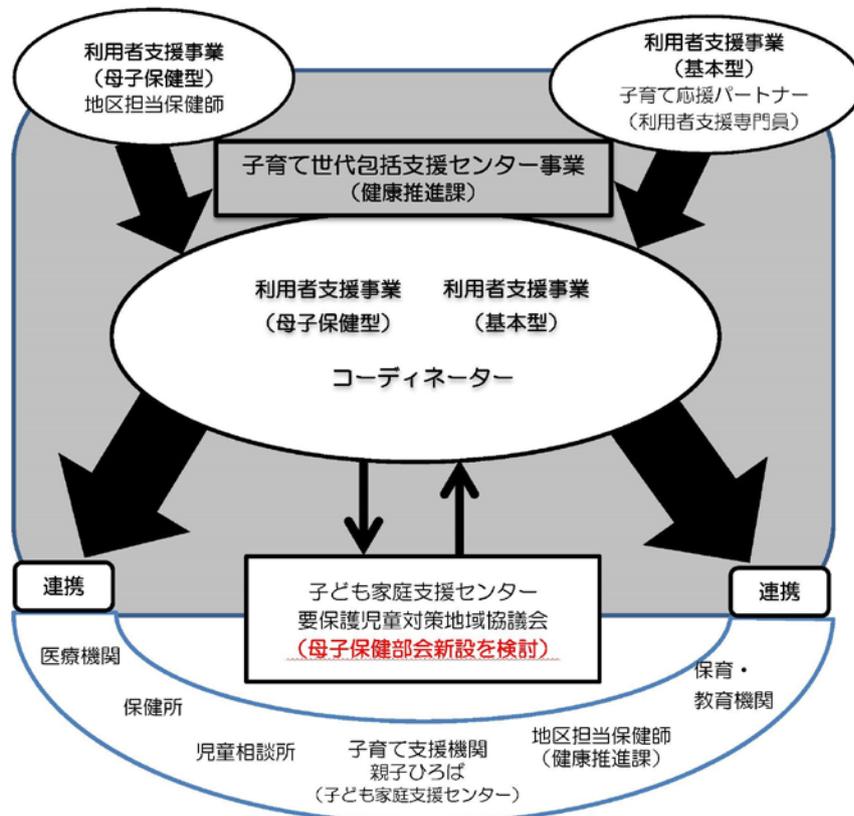
切れ目のない支援による子育てしやすいまち

子育て世代包括支援センター事業を開始

地域で安心して妊娠・出産・子育てができるように、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を提供するために母子保健法に位置付けられた「子育て世代包括支援センター事業」を平成31年7月から実施します。

子育て世代包括支援センター事業の実施により、妊産婦や乳幼児の実情を早期から把握するとともに、地域での母子保健や子育て支援に携わっている関係機関のネットワークの中核となり、情報共有や連携体制を一層強化します。

実施イメージ



*健康推進課の母子保健事業により地区担当保健師が把握したケースや子ども家庭支援センターの地域組織化事業により子育て応援パートナーが親子ひろばや地域巡回し把握したケースを子育て世代包括支援センターでコーディネートし、関係機関連携、要保護児童対策地域協議会と密な連携を図る。

- (1)事業名称 : 子育て世代包括支援センター事業
- (2)予算額 : 5,696千円 [資料No.2 事業番号12]
- (3)問い合わせ : 健康部健康推進課長 042-321-1801

新生児の聴覚検査費用を一部助成

生まれつきの聴覚障害を早期に発見し、適切な養育や支援に結びつけることは、音声言語の発達などに及ぼす影響が抑えられ、その後の子どもの健やかな成長につながります。

市ではその支援のために、全ての新生児を対象として、新生児聴覚検査の費用助成事業を実施し、早期発見・早期支援を図ります。

- (1)事業名称 : 新生児聴覚検査費助成事業
- (2)予算額 : 3,498千円 [資料No.2 事業番号1]
- (3)問い合わせ : 健康部健康推進課長 042-321-1801

待機児童解消に向けた定員拡充と公立保育園民営化計画の完了

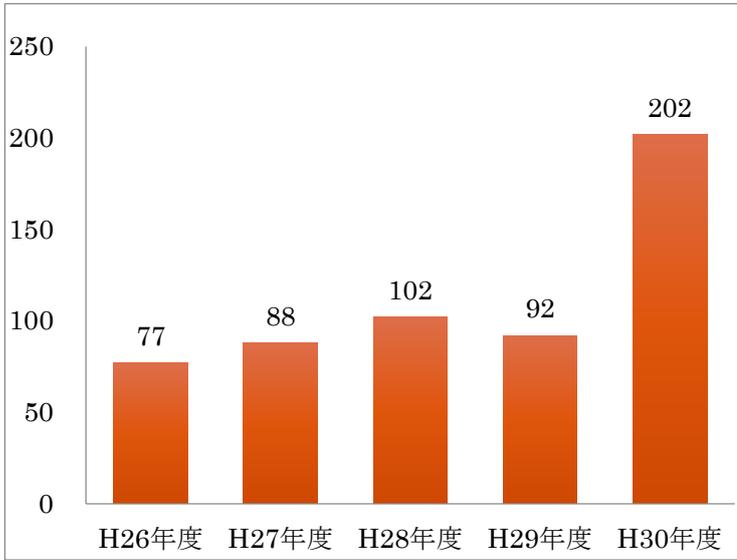
平成31年4月に認可保育所を2園開所し、新たに170人の定員を確保します。また、平成30年度に大幅に増加した待機児童の解消に向け、引き続き、平成32年4月の開所を目指し保育施設2園の整備を行い、更なる定員拡充に努めます。

平成31年4月から民設民営となるもとまち保育園とあわせ、新設される認可保育所には、安定した保育運営を行うために、子ども子育て支援法に基づき運営費補助を行います。

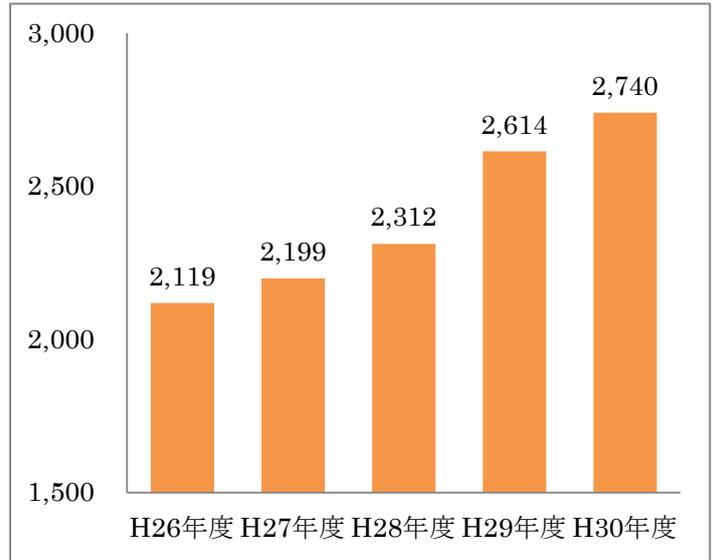
また、しんまち保育園については、平成32年4月1日の民設民営化に向け保育の引継ぎを行い、更なる保育サービスの充実を図ります。これにより、多様化する保育ニーズへ対応するために進めてきた公立保育園の民営化は完了します。



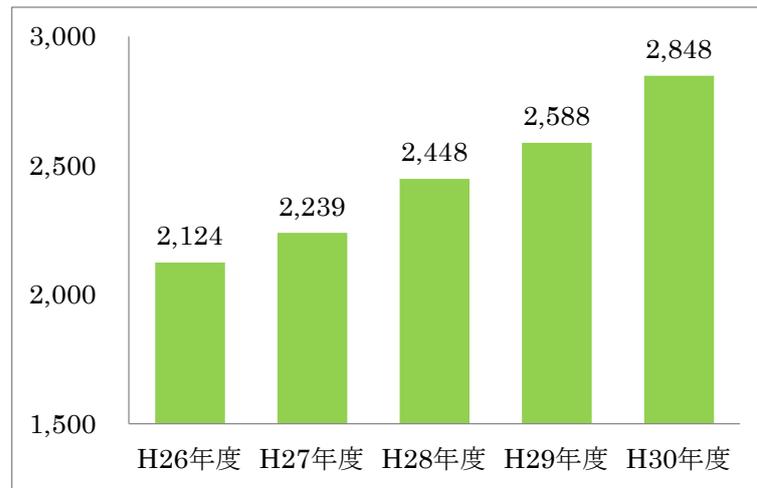
平成31年4月開所認可保育所（国分寺エンジェル保育園）



市内待機児童数の推移 (単位：人)



認可保育所定員の推移 (単位：人)



保育所入所申込人数の推移 (単位：人)

(1)事業名称 : ①民設民営保育所整備事業 (施設整備) , ②民設民営保育所整備事業 (運営費補助) , ③もともち保育園民営化事業 (運営費補助) , ④しんまち保育園民営化事業

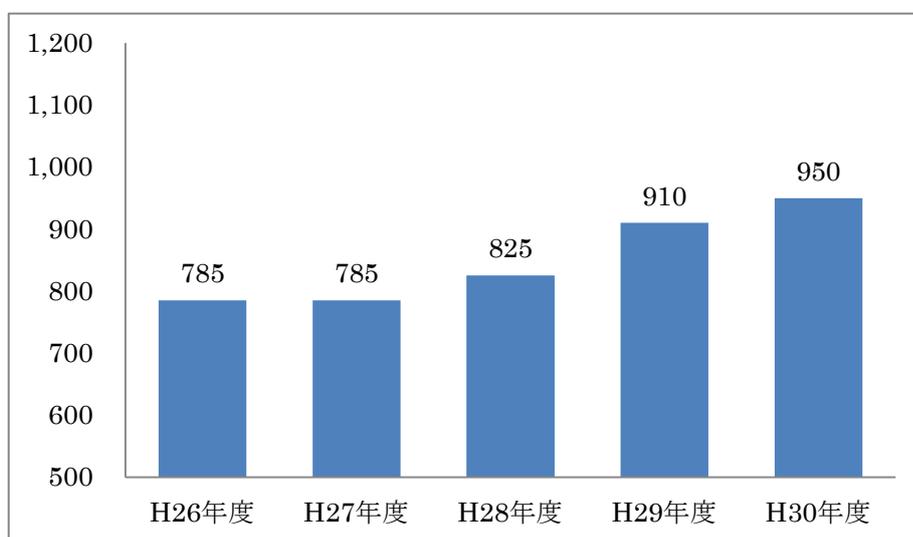
(2)予算額 : 866,463千円 [資料No.2 事業番号 2.3.8.9]

(3)問い合わせ : ①, ④子ども家庭部子ども施設整備担当課長 042-325-0111 内線386
②, ③子ども家庭部子ども子育て事業課長 042-325-0111 内線463

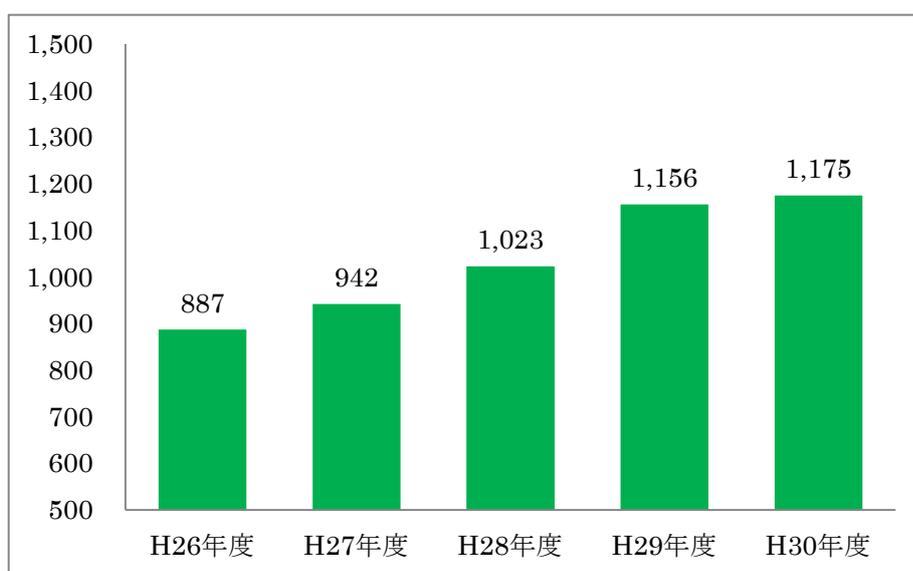
子どもたちの保育環境の充実に向けた学童保育所の更なる整備

学童保育所については、これまで公立学童保育所を16施設、民設民営学童保育所を5施設の整備してまいりましたが、平成31年4月に、新たに市立第七小学校敷地内に公立学童保育所2施設、市立第三小学校区域に民設民営学童保育所1施設を開所します。また、引き続き公立学童保育所の狭隘状況の解消を目指し、民設民営学童保育所を整備するとともに、教育委員会と連携し、市立第五小学校敷地内に新たな公立学童保育所を整備を進め、子どもたちの保育環境の充実を図ります。

このほか、新設された民設民営学童保育所には、安定した保育運営を行うために、運営費の補助を行います。



学童保育所定員の推移 (単位：人)



入所児童数の推移 (単位：人)

平成31年4月1日開所予定学童保育所



第二本多学童保育所及び第三本多学童保育所（公立学童保育所）



ウィズダムアカデミー国分寺校（民設民営学童保育所）

- (1)事業名称 : ①民設民営学童保育所整備事業（施設整備）, ②民設民営学童保育所整備事業（運営費補助）, ③国分寺市立第五小学校区学童保育所設置事業（施設整備）, ④国分寺市立第七小学校区学童保育所設置事業（運営に要する経費）
- (2)予算額 : 74,627千円 [資料No.2 事業番号4.5.6.7]
- (3)問い合わせ : ①子ども家庭部子ども施設整備担当課長 042-325-0111 内線386
②, ③, ④子ども家庭部子ども子育て事業課長 042-325-0111 内線463

快適な学習環境整備

教育現場における空調設備を整備

夏の酷暑対策のため、小・中学校全15校の体育館に、大型冷風機を各校3台、合計45台を設置します。

また、部活動等により使用頻度の高い中学校の体育館については、災害発生時に市民の避難所にもなることから、エアコンの整備を順次進めるものとし、今年度は市立第一中学校に整備します。

さらに、給食調理員の健康を確保し、子どもたちに安全・安心な学校給食を提供するため、既に整備済の市立第四小学校を除く、小学校9校の給食調理室にエアコンを整備します。



第一中学校屋内運動場



屋内運動場エアコン設備イメージ



冷風機イメージ



給食調理室エアコン設備イメージ

- (1)事業名称 : ①市立小学校屋内運動場冷風機整備事業, ②給食室エアコン借上事業, ③市立中学校屋内運動場冷風機整備事業, ④市立中学校屋内運動場空調設備整備事業
- (2)予算額 : 15,513千円 (平成32年度以降の支出予定額 : 115,463千円)
[資料No.2 事業番号21.22.25.26]
- (3)問い合わせ : 教育部教育総務課長 042-574-4040

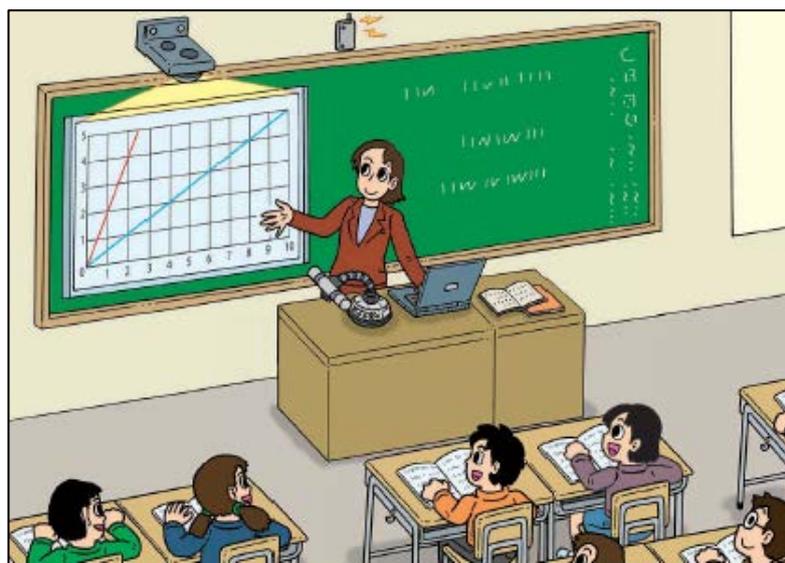
新学習指導要領実施・学校における働き方改革を 踏まえた教育ICT環境整備

新学習指導要領の実施（小学校は平成32年度、中学校は平成33年度）に向け、担任を持つ全教員に授業で使う指導者用端末を整備するとともに、各教室でICTを利用した授業が行えるよう、無線LAN環境を小学校より順次整備します。

また、学校における働き方改革の推進を目的として、出退勤管理システムを導入し、教員の在校時間の適切な把握と意識改革の推進に取り組みます。さらに、統合型校務支援システムを導入し、校務のICT化による教員の業務負担軽減及び教育の質の向上に取り組みます。

あわせて、『教育情報セキュリティポリシーガイドライン』（文部科学省策定）に定義されているセキュリティ強化対策を実施します。

公立図書館システムにおいては、貸出予約機能等を拡充し、利用者の利便性の向上を図ります。



- (1)事業名称 : ①学校における働き方改革支援システム整備事業, ②情報セキュリティ強化, 学習系システム整備事業, ③普通教室無線LAN整備事業, ④図書館システム拡充整備事業
- (2)予算額 : 79,534千円 (平成32年度以降の支出予定額 : 547,393千円)
[資料No.2 事業番号15.28.29.33]
- (3)問い合わせ : 教育部教育総務課長 042-574-4040

安心して住み続けられる快適なまちを目指して

24 時間利用可能な A E D の設置に向けて

心肺機能の停止した傷病者に係る救命率の向上と、安全で安心なまちづくりを推進するため、市では、自動体外式除細動器（以下、A E D）の設置を進めています。

A E D の設置を進めていく上での課題として、消防署や交番など 24 時間対応できる施設にも配備されている一方で、それらの施設の数自体が多くないこと、それ以外の設置施設のほとんどが利用できる時間帯が限定的であることが挙げられます。

このような課題を解決するため、今年度は、平成 29 年に締結した地域活性化包括連携協定に基づき、市民にとって身近な存在であり、休日・夜間を問わず 24 時間営業しているコンビニエンスストアへの A E D 設置を行います。



A E D コンビニ設置イメージ



- (1)事業名称 : コンビニエンスストア設置用 A E D 購入事業
- (2)予算額 : 1,806千円 [資料No.2 事業番号80]
- (3)問い合わせ : 総務部防災安全課長 042-325-0111 内線372

ブロック塀の耐震診断に係る費用を助成

昨年に発生した大阪府北部の地震では、ブロック塀の倒壊により人命に係る被害が発生しました。この出来事を受け、本市では従前より進めてきた、ブロック塀の撤去工事助成制度について上限を撤廃するなどの拡充を行い、倒壊の恐れがあるブロック塀の一掃に向け、取り組んできました。

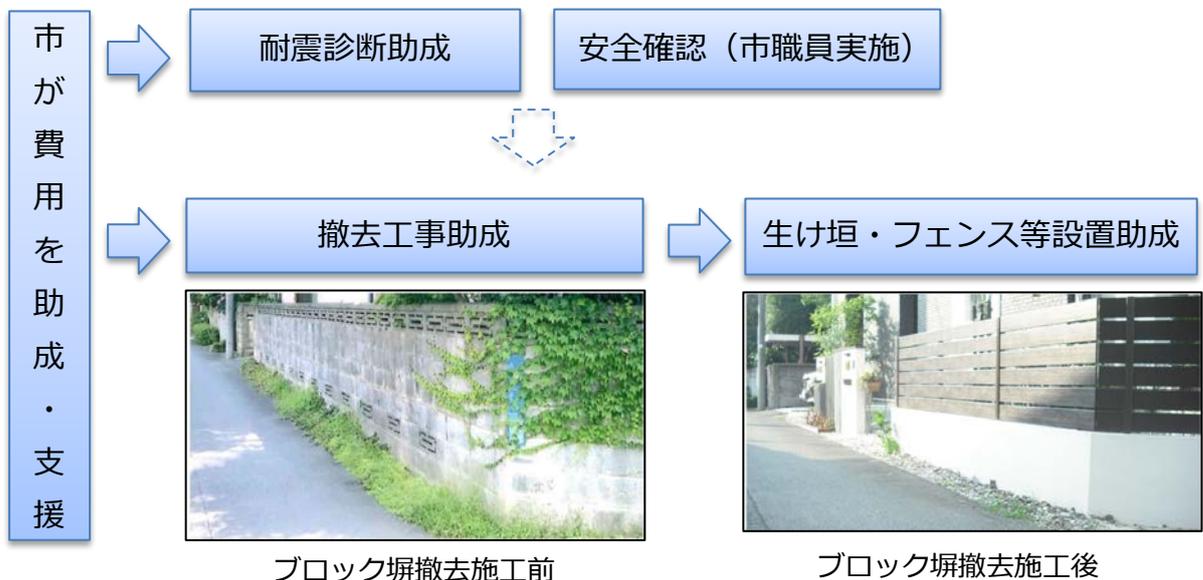
今年度は「自分の家のブロック塀が安全か詳しく確認したい」という市民の要望に応え、ブロック塀の耐震診断費を助成する制度を新たに設けます。

これにより、従前から実施しているブロック塀の撤去費等の助成と合わせ、地震による被害軽減のための安全対策の促進を図り、市民が安心して暮らせる災害に強いまちづくりをさらに推進します。

=制度概要=

ブロック塀耐震診断士、建築士等の専門家による詳細な耐震診断の実施費用に対し、1件あたり1万円(※)を助成。

※既存の撤去工事助成制度と同程度の助成割合（平均規模のブロック塀の耐震診断費に対して40%相当）



- (1)事業名称 : ①ブロック塀耐震診断助成事業, ②ブロック塀等撤去工事等助成事業, ③生け垣造成補助事業
- (2)予算額 : ①300千円 [資料No.2 事業番号81], ②・③経常経費事業
- (3)問い合わせ : まちづくり部建築指導課長 042-325-0111 内線482
建設環境部緑と建築課長 042-325-0111 内線500

(仮称) リサイクルセンター建設に向けて

現在の清掃センターの焼却・破碎処理施設は、昭和60年に竣工し、既に30年以上が経過しています。日野市、小金井市と共同で建設している新可燃ごみ共同処理施設での、もやせるごみの共同処理開始後、現在の清掃センターの焼却・破碎処理施設を解体し、その跡地にもやせないごみ、粗大ごみ、有害ごみ及び資源物の中間処理を行う(仮称)リサイクルセンターの整備を進めていきます。

今年度は、現在の清掃センターの解体に必要なアスベスト調査及びPCB調査を行い、解体工事を発注するための図書を作成します。また、(仮称)リサイクルセンター処理施設棟建設中における仮設処理施設の整備計画を作成します。



現 清掃センター 外観

(仮称) リサイクルセンター 整備スケジュール

項目		H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
一括整備	仮設処理施設		建設工事	中間処理(仮設処理)				解体工事
	既存工場棟	移働中		解体工事				
	(仮称)リサイクルセンター					建設工事		本格移働

- (1)事業名称 : (仮称)リサイクルセンター建設事業
 (2)予算額 : 19,151千円 [資料No.2 事業番号55]
 (3)問い合わせ : 建設環境部清掃施設担当課長 042-300-5300

持続可能な市政運営のために

市の活性化と市民サービスの向上に向け公民連携を推進

地域社会の一層の活性化と市民サービスの向上を図ることを目的に、市では平成29年度より企業、団体等との連携を積極的に進めています。

平成30年度は、2月1日の株式会社丸井との協定を含め、7つの企業・団体等と多様な分野にわたる協定を締結しました。

今後も、引き続き、新たな協定の締結や、協定に基づく具体的な取組を実現してまいります。

地域活性化包括連携協定等の締結状況

協定名称	団体名	締結時期
地域活性化包括連携協定	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	H29/10/11 締結
地域における協力に関する協定	日本郵便株式会社国分寺市内郵便局	H29/10/20 締結
地域活性化包括連携協定	東京ガス・東京ガスライフバル西むさし株式会社	H29/11/16 締結
サイバーセキュリティ協定	国分寺市商工会、警視庁小金井警察署	H29/12/18 締結
地域活性化包括連携協定	学校法人田中育英会 総合学院テクノスカレッジ	H30/1/15 締結
地域活性化包括連携協定	学校法人国際文化学園国際文化理容美容専門学校国分寺校	H30/1/17 締結
地域活性化包括連携協定	多摩信用金庫	H30/2/6 締結
相互連携に関する協定	学校法人津田塾大学	H30/2/15 締結
地域活性化に向けた取組に関する包括連携協定	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	H30/5/22 締結
地域活性化包括連携協定	学校法人早稲田実業学校	H30/5/28 締結
地域活性化包括連携協定	リオン株式会社	H30/5/29 締結
イノベーション創生による地域活性化包括連携協定	株式会社日立製作所研究開発グループ	H30/10/15 締結
地域活性化包括連携協定	株式会社ジェイコム東京	H30/10/16 締結
地域活性化包括連携協定	JR東京西駅ビル開発株式会社	H30/10/17 締結
地域活性化包括連携協定	株式会社丸井	H31/2/1 締結

(1)事業名称 : —

(2)予算額 : — [予算計上外事業]

(3)問い合わせ : 政策部政策経営課長 042-325-0111 (内線371)

地域住民との協働により地域センターを管理・運営

北の原地域センターの近隣住民で構成された団体からの提案を受け、センターの維持管理業務の一部を協働で行います。

提案団体の方々は、これまで行ってきた地域の高齢者等の見守りや、防災・防犯活動などを通じて地域の特性を理解しているため、センターの運営に直接携わることで、より利用者目線に立った運営が行われるとともに、一層、地域に密着したコミュニティの拠点施設となるよう目指していきます。



国分寺市立 北の原地域センター 外観

=国分寺市立 北の原地域センターの概要=

所在地：国分寺市東恋ヶ窪六丁目9番地11

開館時間：午前9時から午後10時まで

※夜間利用がない場合は午後5時まで

部屋数：学習室1室 集会室1室 和室2室

休館日：水曜日・年末年始

- (1)事業名称：北の原地域センター運営に関するサポート事業
- (2)予算額：977千円 [資料No.2 事業番号40]
- (3)問い合わせ：市民生活部協働コミュニティ課長 042-325-1991

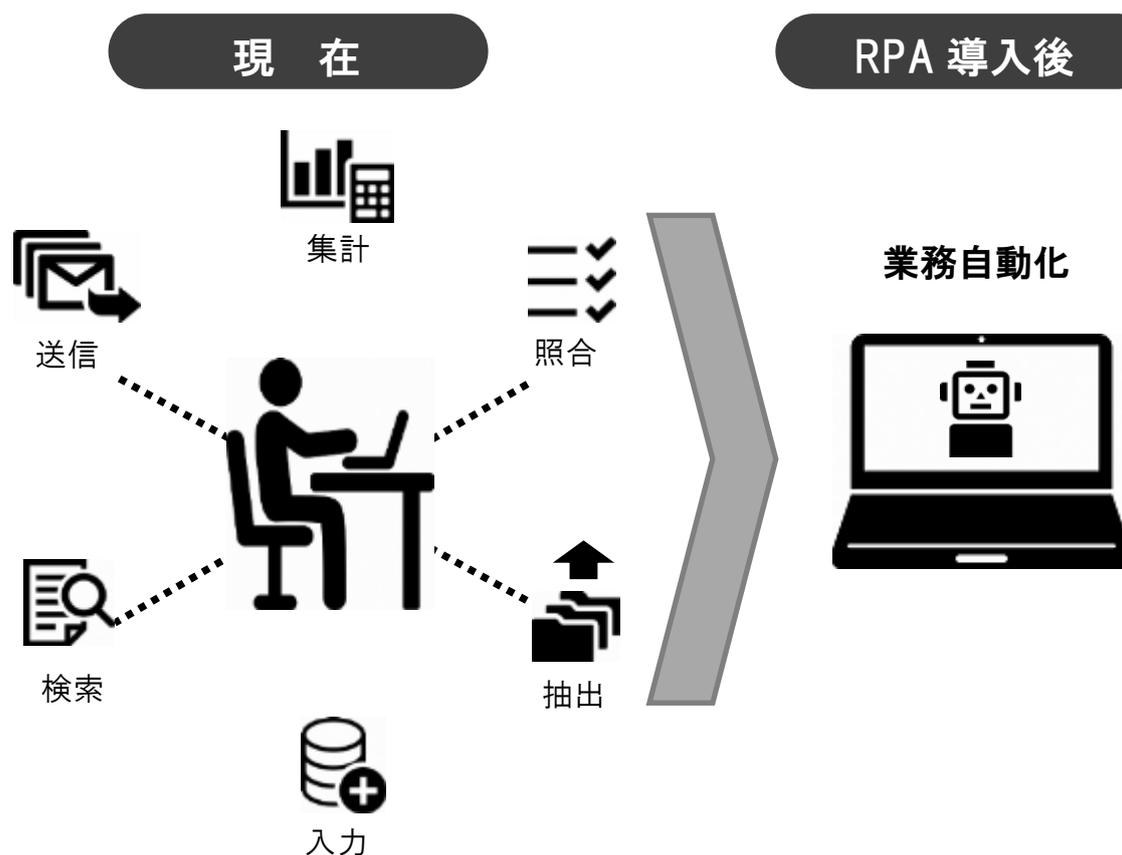
業務自動化ツール（RPA）導入による業務効率化

人口減少や少子高齢化など急速な社会環境の変化や、多様化する市民のニーズなど増大する行政需要に対応するため、効率的・効果的な行政サービスを行うことが求められます。

これら課題に対応し、持続可能な市政運営を行っていくためにICT等の新たなツールの活用を推進していく必要があります。

市ではこの様な考えから、平成30年11月より、定型業務を自動化することで業務の効率化を図るICTツールである「RPA（Robotic Process Automation）」の試行運用を行っています。

平成31年度は、試行運用の結果を踏まえ、RPAを導入し、さらなる業務の効率化を推進していきます。



- (1)事業名称 : 業務自動化ツール導入促進事業
- (2)予算額 : 1,821千円 [資料No.2 事業番号86]
- (3)問い合わせ : 政策部政策経営課長 042-325-0111 内線371

「（仮称）国分寺市新庁舎整備基本計画」を策定 事業者選定準備も開始

平成30年度は、『新庁舎建設基本構想』の策定作業に着手し、その中で目指すべき新庁舎の在り方の検討を行いました。

平成31年度は、基本構想を具体化するため、引き続き市民意見を伺い、新庁舎に求められる具体的な機能等を整理して「（仮称）国分寺市新庁舎整備基本計画」の策定に取り組むとともに、コスト・品質・スケジュールの最適化を目的としてコンストラクション・マネジメント方式（※）の採用を想定し、円滑な事業の実施に資する事業手法の選定と事業者の選定に向けた準備も行います。

新庁舎の基本理念及び基本方針 [新庁舎建設基本構想（案）より]

基本理念	基本方針	
	庁舎像	計画姿勢
暮らしと命の 支えになる	“頼りがいのある”	災害対策拠点として、災害時の事業継続計画(BCP)に配慮し、どんなときでも対応できる万全の性能と機能を確保する。
	“無駄のない”	長期の使用を踏まえ、建設費、運用費などを見定めながら、無駄のない性能や仕様を確保する。
市政が 身近になる	“利用しやすい”	市民、職員などが、快適な中にも利用しやすく使いやすい、ワンストップサービス等を視野に入れたサービスと空間を確保する。
	“開かれた”	多くの市民が、市政に対し関心の持てる雰囲気づくりに配慮し、触れられる場、交流の図れる場を確保する。
国分寺の 心を育む	“愛着の持てる”	国分寺らしいデザインに配慮し、市民・職員の思いが盛り込まれた、皆が誇れる庁舎を確保する。
	“調和の取れた”	自然環境や周辺市街地と調和し、エコロジーを踏まえた機能を確保する。

※**コンストラクション・マネジメント方式**…コンストラクション・マネージャーが、技術的な中立性を保ちつつ発注者の側に立って、設計・発注・施工の各段階において、設計の検討や工事の発注方式の検討、工程管理、品質管理、コスト管理などの各種のマネジメント業務を行うもの。（2002年 国土交通省「CM方式活用ガイドライン」より）

- (1)事業名称 : (仮称) 国分寺市新庁舎整備基本計画策定事業
 (2)予算額 : 16,500千円 (平成32年度以降の支出予定額 : 69,850千円)
 [資料No.2 事業番号89]
 (3)問い合わせ : 政策部公共施設整備等担当課長 042-325-0111 内線211